



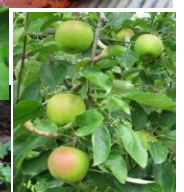
恒例のゴルフ合宿？今年も行って来ました。7月の後半から8月のお盆前の2週間、伊豆に出かけその間の3日程が日程です。年によっては豪雨と雷でプレーができない事もありますが、今年は紫外線たっぷりの晴天でした。帰りに清里高原のレタスやトモロコシを買って帰るのが定番です。左下は伊豆のログハウスのデッキからの風景ですが、矢印の辺りで函南町の花火大会がありました。東京スカイツリーから見下ろす隅田川の花火が話題でしたが、ここからも眼下に花火見物出来ます。右奥に見える花火は富士川辺りの花火です。因みにわが家のデッキの海拔は450M程です。



◎伊豆LOGのデッキの灯りに飛び込んできたクワガタと遠刈田で捕まえたカブトの雄。夏休みに遊びに来た隣の子供達にプレゼント。



◎お盆が過ぎると蝉の鳴き声が変わります。早朝と夕方のヒグラシの大合唱は影を潜め、naviとの散歩道路にはアブラゼミが7日間？の寿命が終わりひっくり返ってます。naviが拾い喰いしそう。今、ハバを利かせてるのがクマゼミとミンミン蝉。この大合唱が聞こえなくなると、間もなく夏が終わります。唐松の幹で孵化したヒグラシの抜け殻。自然は面白い。草刈した庭に出没したお客様。自然が一杯の遠刈田です。6月便りに載せたリンゴの花が見事に結実してます。



◎8月のトピックス

LONDONオリンピック閉会式の再放送を観ながらの朝食。毎朝、どんぶり一杯の野菜サラダとパンとコーヒーです。早朝のnaviの散歩のあと、髭剃ってシャワー浴びて3度の食事はしっかり摂ってます。ちょっとしたつまみ？薬味？を紹介します。そろそろ出始めた福耳とうがらし。何処でも手に入るのかな？。中のワタと種を抜いて3~5mm位の輪切りに。処理した手で粘膜に触れるとシビレちゃうので手袋します。密閉容器で4倍くらいに薄めたそばつゆに漬けます。冷蔵庫で4~5時間置くとOK。冷奴の薬味、そのまま酒のつまみ、暖かいご飯と辛いけどいけると思います。手に入る方はお試しあれ



トピックスその②

福島原発から89km程の距離にあるわが家。冬の間に燃やした薪ストーブの灰を町が放射能測定をしました。春先に灰は捨てずにストックするよう町から要請があり、保管してあったのです。結果が出ました...セシウム1760Bq/kg...国が処理するレベルではないが勝手に捨てるな！...のレベルでした。3月に発注した薪は天日乾燥ができないので室内で強制乾燥中とかで、いまだに搬入されず。冬までに間に間に合うのかな？

◎紗千子さんのプチ農場に植えてあったパプリカ。黄色いのはずがなかなか黄色くなりません。..でしたが、ここへきて色ずき始めました。パプリカの生育の秘密？を初めて知りました。サラダで食べるには、もう少しの我慢です。



測定結果

Ver.2.70A

試料名	① 薪	②
検査実施日	2012/7/23	11:01
試料質量	176.3 (グラム)	③ 焼却灰
測定時間	600 秒	④ ロットNo. 荒川純一
総カウント	23,300 カウント	⑤ 試料採取日時
バックグラウンド	10,818 カウント	⑥ 担当者 蔵王町役場環境政策課 佐藤
セシウム137	0.34 カウント/秒	⑦ 測定器 500ccマリネリ容器
セシウム134	0.40 カウント/秒	
ヨウ素131	2.22 カウント/秒	

試料	総カウント	バックグラウンド	正値カウント	カウント/秒	検出効率	放射能 (Bq)	単位質量放射能 (Bq/kg)	標準
セシウム137	1945.00	207.00	1738.01	2.90	1.64%	176.6 Bq	セシウム137 1,002 Bq/kg ± 100Bq	
セシウム134	1298.00	238.73	1059.27	1.77	1.32%	133.7 Bq	セシウム134 769 Bq/kg ± 76Bq	
ヨウ素131	1314.00	1334.27	△ 20.27	△ 0.03	2.80%	310.4 Bq	セシウム131 1,760 Bq/kg ± 126Bq	
カリウム40	421.00	210.50	210.50	0.35		不検出	ヨウ素131 不検出	

※セシウム134とセシウム137のどちらかが不検出となった場合は、含量値でも有意な差がないものとして検出された核種だけの数値となります。

検出限界計算値 (Bq/kg)	セシウム137 41 Bq/kg	セシウム134 55 Bq/kg	ヨウ素131 72 Bq/kg
-----------------	------------------	------------------	-----------------

- ◎回収基準及び処理方法
- ①放射性セシウム合計値が8,000Bq/Kgを超える焼却灰については、放射性物質汚染対処特措法第18条の規定により環境大臣が指定を行って、国が責任を持って処理することとなります(指定廃棄物)。町が回収し一時保管します。
- ②放射性セシウム合計値が400Bq/Kgを超え8,000Bq/Kg以下の焼却灰については、一般廃棄物として町が回収、処理することになります。
- ③放射性セシウム合計値が400Bq/Kg以下の焼却灰については、農地に施用することができます。